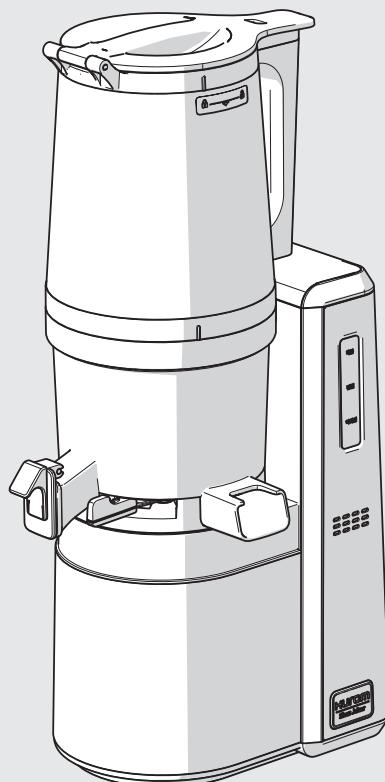


HUROM



取扱説明書 | Instruction Manual | HW Series Smart Hopper

CONTENTS

- | | |
|---------------------|------------------|
| 02 スマートホッパー使用上の注意事項 | 08 使用方法:スマートホッパー |
| 03 各部の詳細案内 | 12 修理をご依頼される前に |
| 04 組み立て方法:スマートホッパー | 13 製品仕様 |
| 07 ドラムセットの分解方法 | |

02 スマートホッパー使用上の注意事項



スマートホッパー使用上の注意事項

※食材は適度なサイズにカットして投入してください。

-カットしていない食材の場合、ミキシングバーに絡まつたり、製品に損傷を与え、搾汁できない場合があります。

※注意が必要な食材：

搾汁できるが、カットする際に注意が必要な食材です。

食材をカットせず、投入した場合、運転が止まつたり、ミキシングバーに絡まることがあります。

-硬い種の果実(柿、梅、レモン、すもも、桃など)は必ず種を除去してから搾汁してください。
製品破損や故障の原因となります。

-纖維質が豊富な葉茎菜類(大麦若葉、小松菜、セロリなど)は約2~3cmの大きさに切ってから投入してください。

-根菜類(生姜、ニンニクなど)を大量に搾汁すると、破損および故障の原因となることがあります。
-マンゴー、バナナ、イチゴのように、やわらかい食材を単体で使用すると、ドラム内のジュースが詰まり、スムーズに搾汁ができない場合があります。リンゴなど水分を多く含む(固めの)食材と一緒に混ぜてご使用ください。

-ニンジン、ショウガのようにかたい食材は、スティック状に2cm程度の厚さで、長さ5~7cm程でカットしたうえで、他の食材と一緒に混ぜて搾汁することをおすすめします。

※搾汁できない食材：以下の食材を投入した場合、破損および故障の原因となることがあります。

-ゴマ、豆、木の皮、山椒などの水分の少ない食材。

-お酒、蜂蜜、砂糖漬けの果物(ドライフルーツなど)。

-茹でた食材、エビ、イカなど。

-穀物粉碎用として使用しないでください。

-凍らせた食材は搾汁用に使用しないでください。

※大量に搾汁する場合、こまめにレバーを開け、搾りかすを排出してください。また、ドラム内部が過熱しないように、800ml搾汁する毎に、ドラムセットを軽くゆすいでご使用になることをおすすめします。

※ミキシングバーの組み立ておよび分解時、お取り扱いにご注意ください。

-刀で指をケガしないようご注意ください。

※最後の食材がドラムの中に入った後、約1分ほど作動を続けてから停止してください。

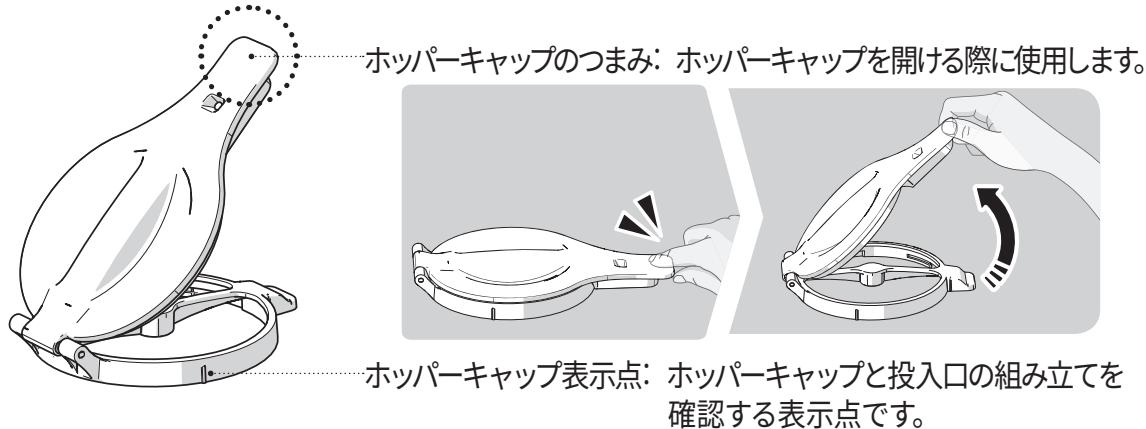
03 / スマートホッパー用スクリュー



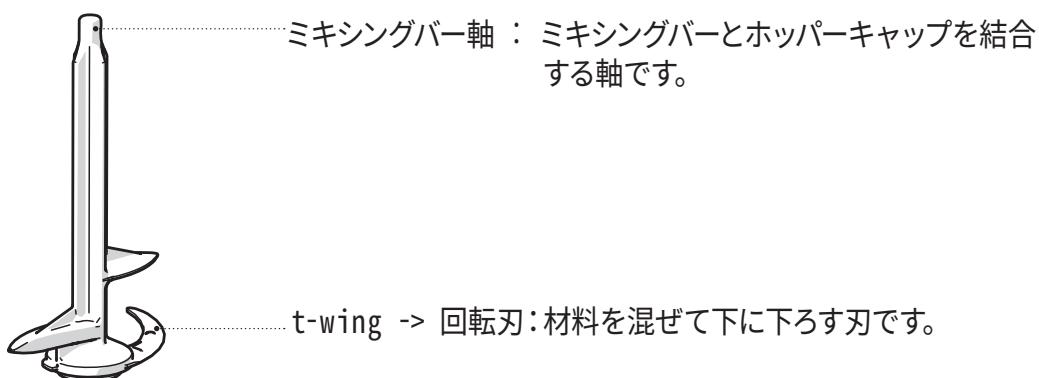
03 各部の詳細案内

04 / スマートホッパー

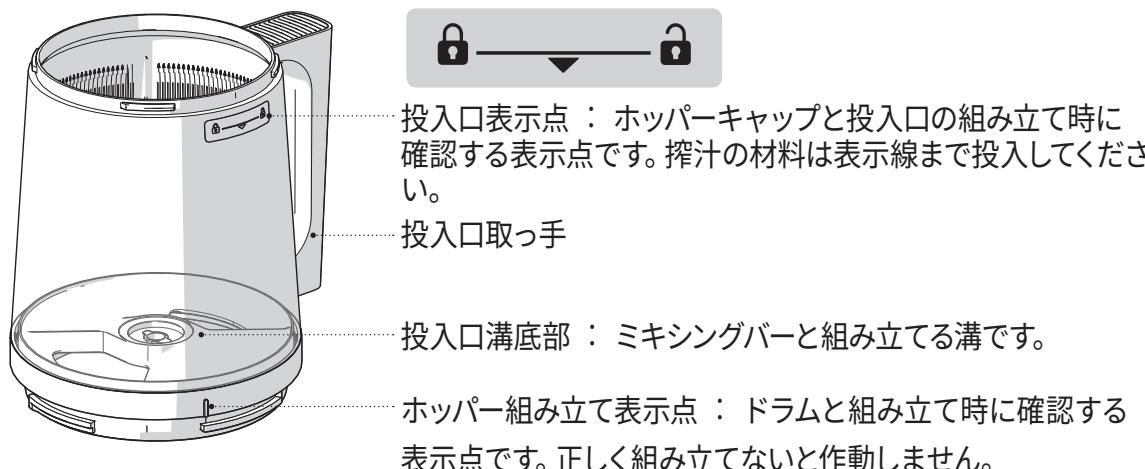
- ① ホッパーーキャップ：スマートホッパーーキャップです。作動中に食材を追加投入する際、キャップを開けて使用することができます。



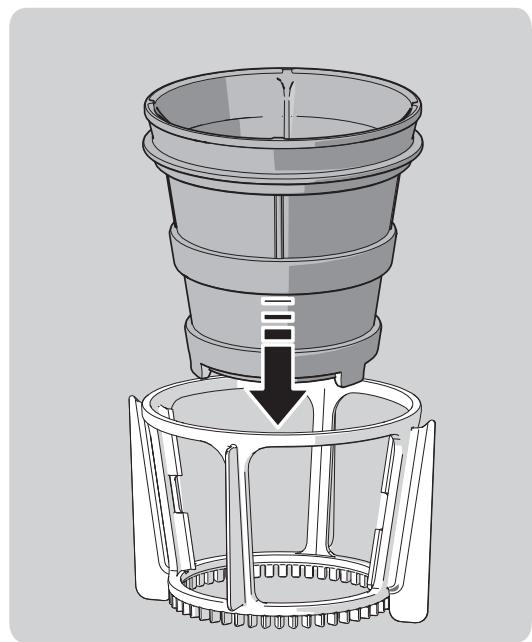
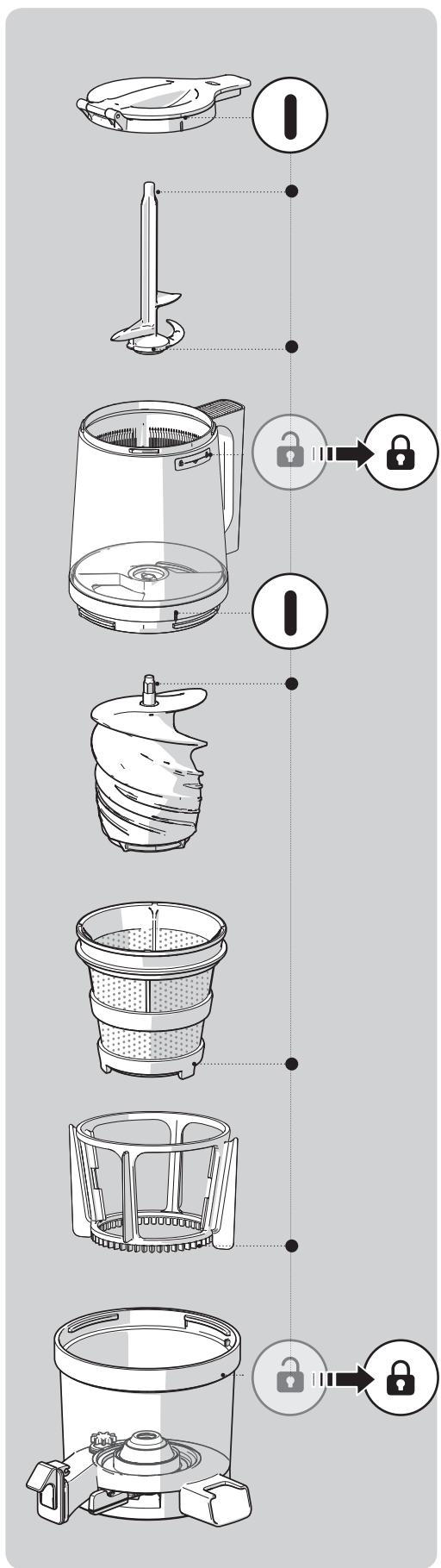
- ② ミキシングバー：ミキシングバーは、材料がドラムの中でスムーズに動いていくようにします。正しく組み立てられていない場合、キャップが閉まらなかったり、製品が破損することがあります。



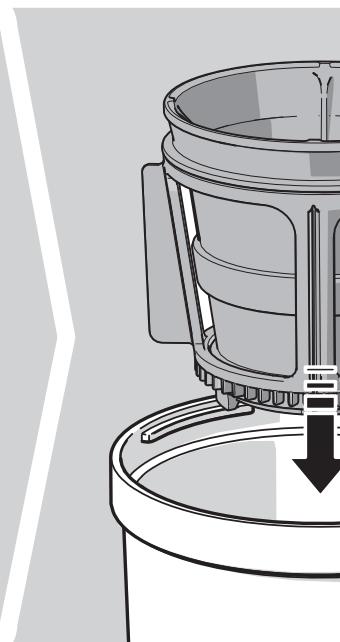
- ③ 投入口：搾汁材料を投入する際に使用します。



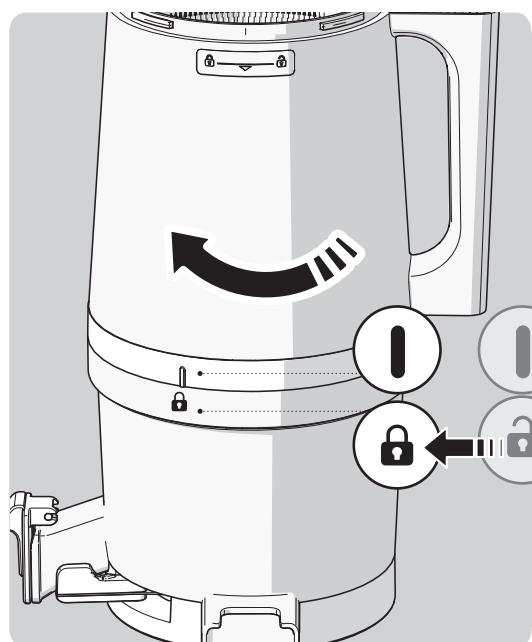
04 組立方法：スマートホッパー



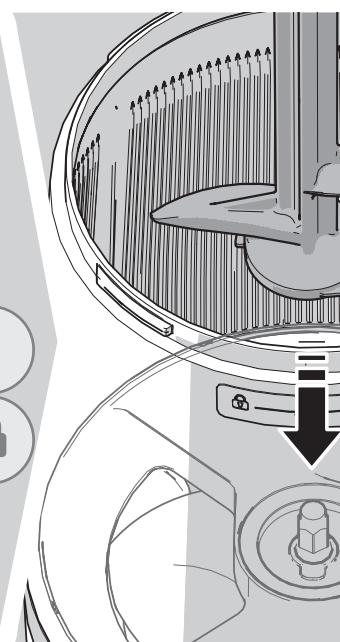
01 回転ブラシとストレーナーを組み立てます。



02 [STEP1]をドラムとカチッと音がする定してください。



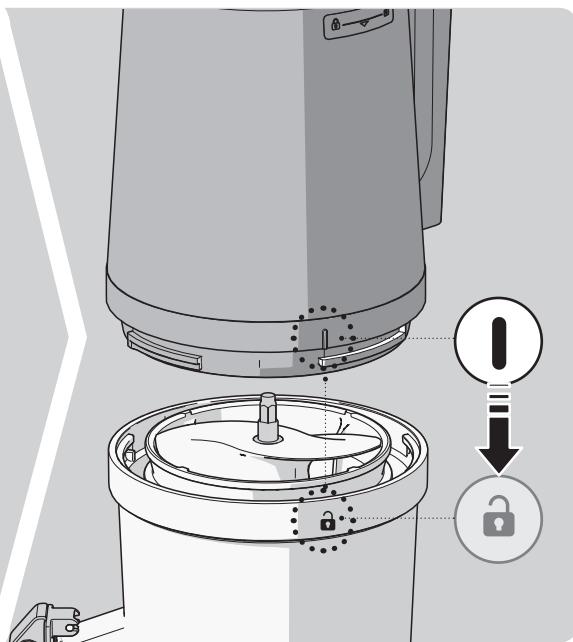
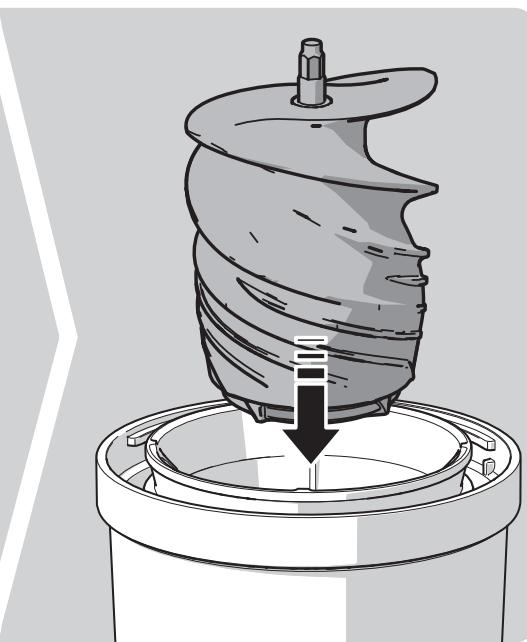
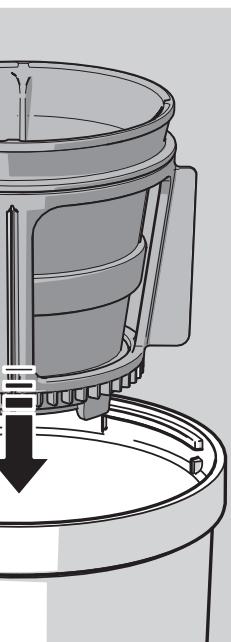
05 装着したホッパーをドラムの [] 表示点まで時計回りに回してください。内部部品を正しく組み立てていないとホッパーが閉まりません。



06 ミキシングバーとスクリュー軸にててください。正しいないとふたが閉

※本体との組み立て方法は、06ページにあります。

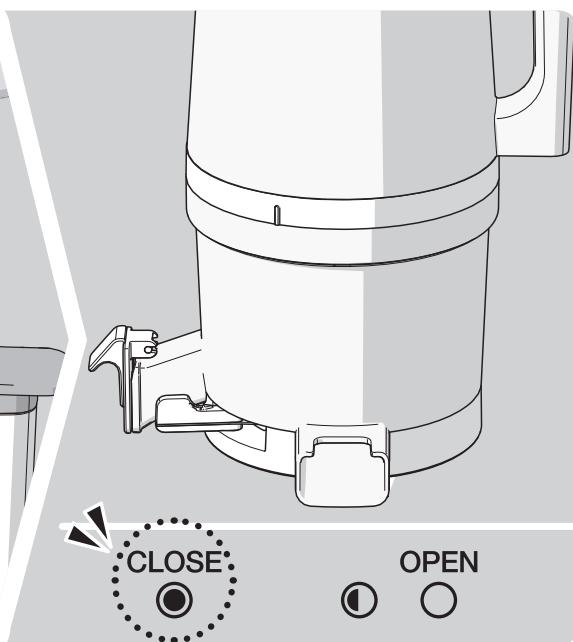
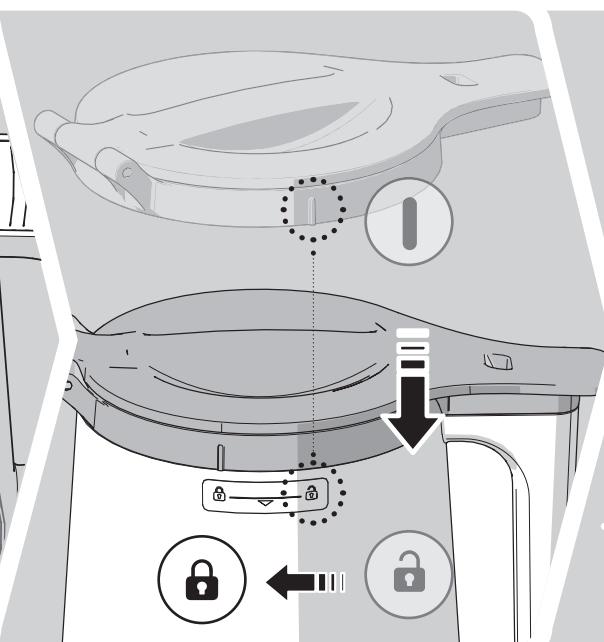
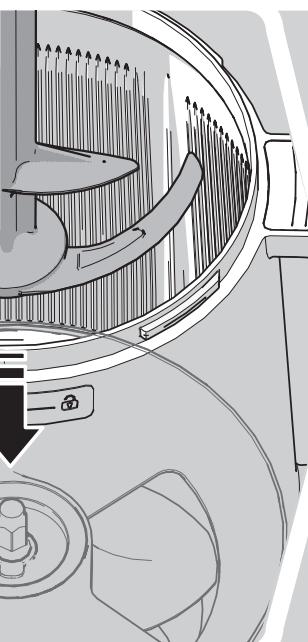
05 組立方法：スマートホッパー



ムと組み立てます。
るまで右に回して固
。

03 [STEP2]にスクリューを最後まで
押して組み立てます。
スマートホッパー用のスクリュ
ーで間違いないかご確認くだ
さい。

04 スマートホッパー下の [I] の表示点
をドラムの表示点 [] に合わせ
て組み立てます。



ーを投入口の溝底部
に合わせて組み立
正しく組み立て
が閉まりません。

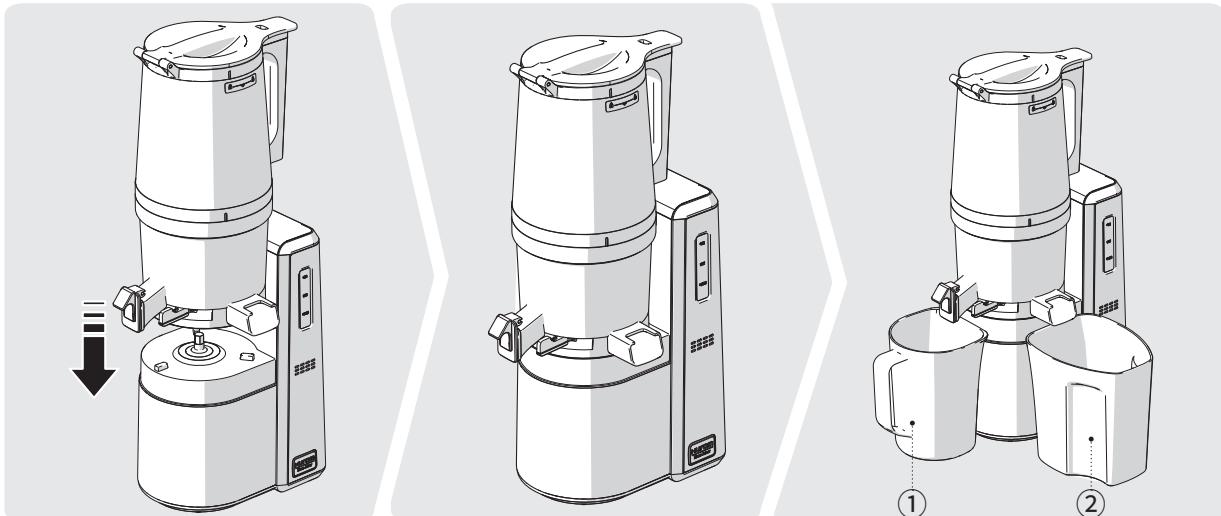
07 ホッパー キャップの [I] 表示点と
投入口の [] 表示点を合わせて
組み立てます。ホッパー キャップを
投入口の表示点 [] まで時計
回りに回してください。

08 レバーが閉まっているかご確認くだ
さい。レバーが開いていると本体と
組み立てられません。

06

組み立て方法：ドラムセットと本体の組み立て

※ スマートホッパーと本体の組み立て



01 本体にドラムセットを組み立てます。

02 ジュースカップ(①)と搾りかすカップ(②)を置いてください。

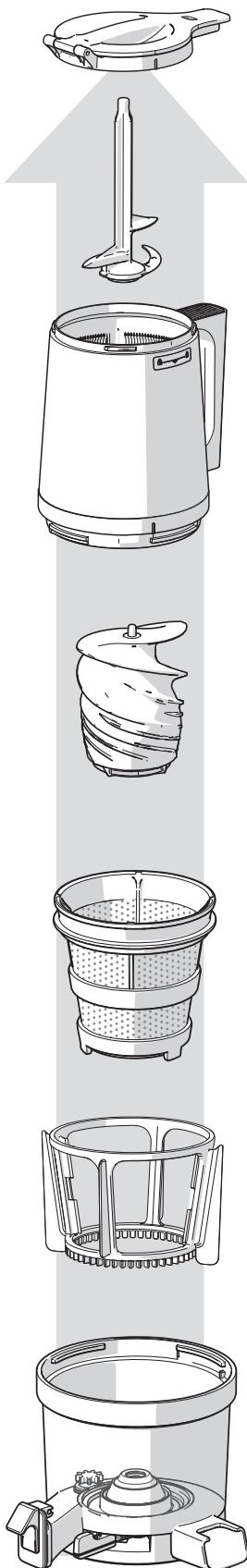
組み立て後、ご確認ください!

- タイプに合ったスクリューとホッパーで組み立てられていますか。
- ホッパーがしっかりと閉められていますか。正しく組み立てていないと作動しません。
- ジュースキャップが閉められていますか。排出したいときに開けてください。
- ドラムセットと本体が正しく組み立てられていますか。

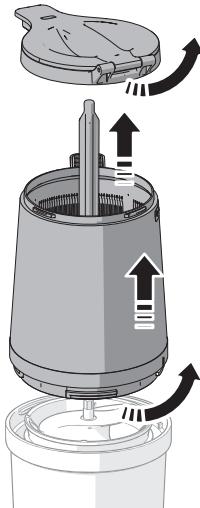
ドラムセットをきちんと組み立てていないと、本体に取り付けても作動しません。

07

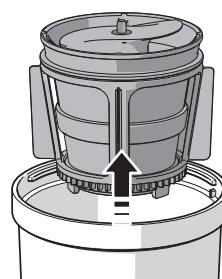
ドラムセットの分解方法



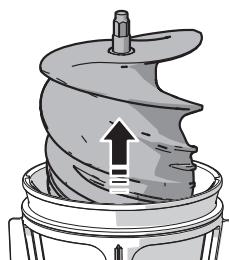
01 スマートホッパーは、ホッパーキャップを反時計回りに回して開け、ミキシングバーを取り外した後、ドラムとホッパーを反時計回りに回して分解します。



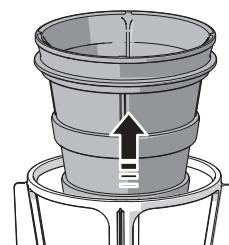
02 ドラムからスクリューを含むストレーナーと回転ブラシを上に持ち上げて分解します。



03 スクリューの羽をつかんで引っ張り分解します。



04 回転ブラシとストレーナーを分解します。

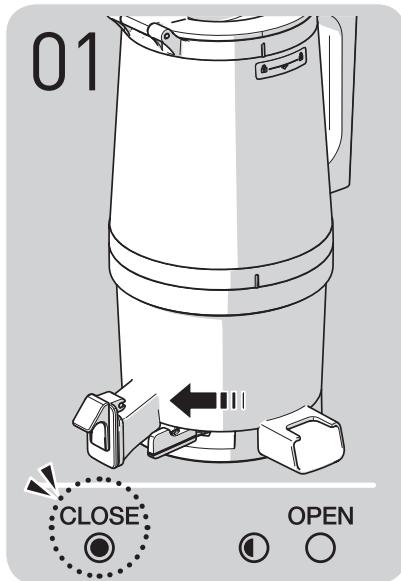


※ 初めて使用する場合は、洗浄してからご使用ください。

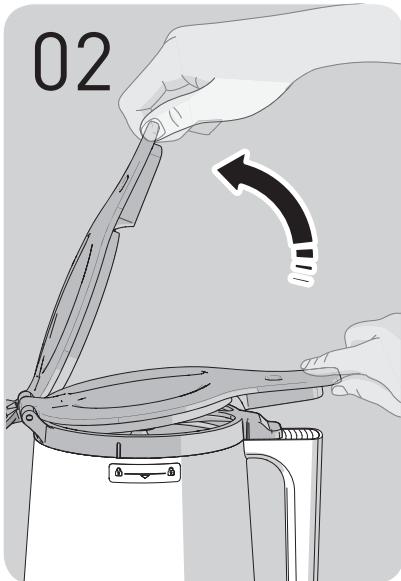
08

使用方法：スマートホッパー

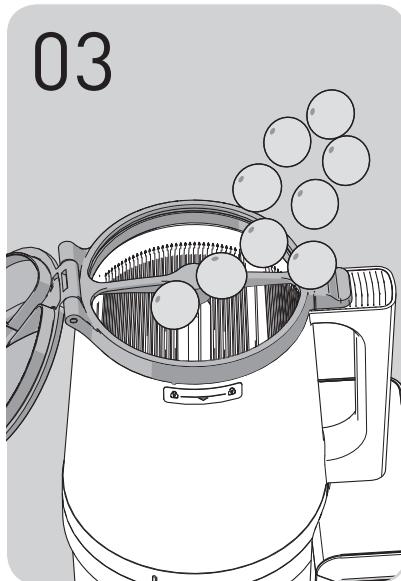
01



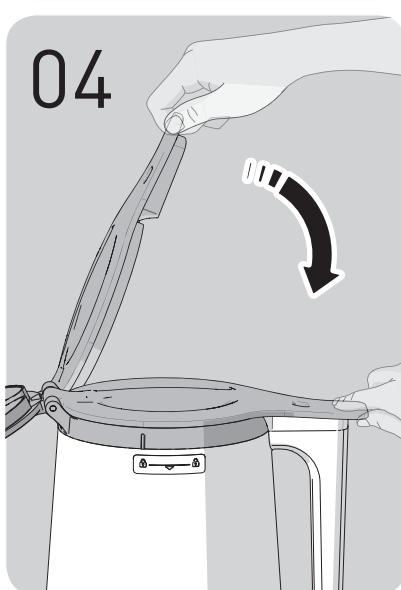
02



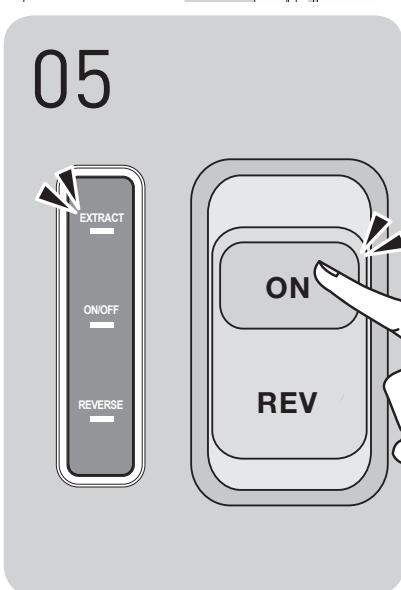
03



04



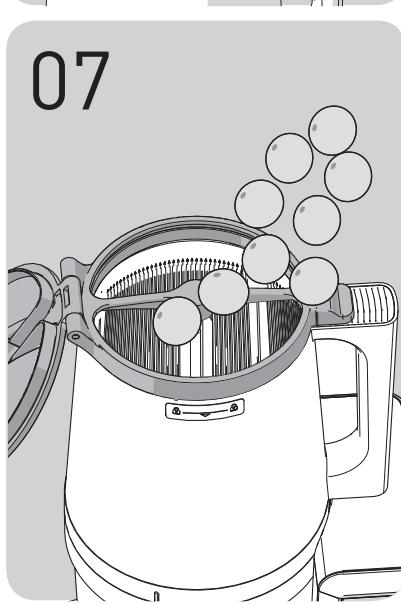
05



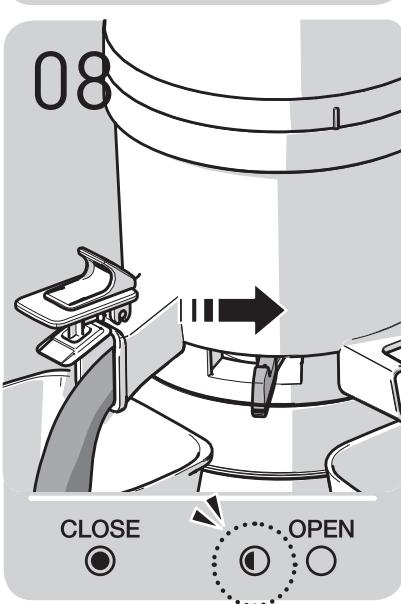
06



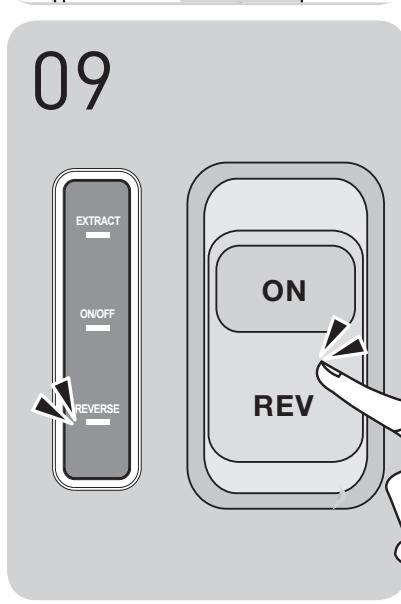
07



08



09



09 使用方法:スマートホッパー

01 ホッパーのタイプをご確認ください。

レバーとジュースキャップが正しく閉まっているかご確認ください。

①レバーを閉めても搾りかすは排出されます。

食材により、搾りかすの排出速度と排出量は異なります。

02 ホッパーキャップのつまみをつかんで上に上げ、キャップを開けてください。

03 投入口の中に材料を入れてください。

①安全のため、ホッパーキャップを完全に閉じたときのみ作動します。

04 ホッパーキャップのつまみを押してふたを閉めてください。

①ホッパーキャップを正しく閉めていないと作動しません。

05 電源スイッチ [ON](搾汁)を押して作動させてください。

①安全のため、本体だけでは作動しません。ドラムセットと正しく組み立てられたときのみ作動します。

06 ドラム内にジュースが溜まり始めたら、ジュースキャップを開けて、ジュースを排出してください。

①食材の特性によって、ドラム内にジュースがすぐに溜まることがあります。

ジュースが漏れないようご注意ください。

②大量に搾汁する際は、こまめにレバーとジュースキャップを開けて搾りかすを排出させてください。

③キバチソやリンゴなどのように泡がたくさん出るジュースは、ジュースキャップを開けて搾汁してください。

07 作動中に材料を投入する際は、ホッパーキャップを開けて材料投入後、再び閉めてください。

①ホッパーキャップが開いている間は作動しません。

08 最後のジュース材料を入れた後も、約1分ほど作動させてください。

ジュースがすべて排出されたら、作動状態でレバーを開き、搾りかすを排出してください。

09 搾汁と搾りかすの排出が終わったら、電源スイッチ[REV](逆回転)を押して停止させます。

①製品の性能と安全のため、電源スイッチを押してから約3~4秒後に止まる仕組みになっています。



[ON](搾汁)や[REV](逆回転)ボタン作動時には必ずスクリューの動きが完全に止まってから、次の動作を行ってください。

10

修理をご依頼される前に

修理をご依頼される前に、以下の内容をご確認ください。

これらの状態は故障ではありません。修理依頼やお問い合わせの前にもう一度ご確認ください。

修理または部品に関するお問い合わせは当社ホームページ(www.huromjapan.com)またはフリーダイヤル(11ページに記載)までご連絡ください。

1. ドラムとホッパーの隙間にジュースが漏れます。	食材の投入量が多すぎませんか。	ドラム容量は800mlで、材料の水分含有量によってジュースの量が変わります。
2. 本体のみでは作動しません。	安全のため、ドラムセットと本体が正しく組み立てられたときのみ作動します。	
3. 安全装置に合わせて組み立ててください。	安全にご使用いただくため、安全装置の表示点が一致する場合のみ作動します。	
	電源プラグがきちんと差し込まれているかご確認ください。	連続して使用すると、作動しなくなることがあります。本体(モーター)の熱が冷めた後、正常に作動します。
4. 動きません。	ホッパーが正しく装着されているかご確認ください。	ホッパーが正しく装着されていなければ作動しません。本説明書04-05ページをご参照ください。
	本製品の組み立て手順に沿って組み立てられているかをご確認ください。	本説明書04-06ページをご参照ください。
5. 作動中に停止します。	食材は小さく切って、少しづつゆっくり投入口に入れていますか？	食材の投入量が多いなど、ユーザーに負荷がかかると停止します。逆回転(08ページ)などで食材の詰まりを解消した上で再度、搾汁してください。
6. スクリューに削れたような跡、傷のような線があります。	成形の過程でできた成形痕(ゲート)です。正常な状態であり、使用上問題はございません。	
7. 搾りかす排出口からジュースが漏れます。	液体類を先に投入したり、投入する食材によっては、搾りかす排出口からジュースが流れ出ることがあります。ジュースの漏れが止まらない場合はお客様窓口にお問い合わせください。	
8. 本体の上にジュースが漏れます。	食材の投入量が多すぎませんか？	搾りかすの排出量に比べ、食材の投入量が多いと、ドラム内のスクリューが押し上げられ、ジュースが漏れる可能性があります。食材は少しづつゆっくり投入し、こまめにレバーを開け、搾りかすを出してください。
	ドラムパッキンは正しく装着されていますか？	ドラムパッキンが裏表反対に装着されていたり、完全に装着されていない場合はジュースが漏れることができます。ドラムパッキンが正しく装着されているかご確認ください。
9. ホッパーが開きません。	ドラム内に搾りかすがたくさん残っていますか？	レバーを開けて、製品を作動[ON]にし、ドラム内の搾りかすを排出したり、逆回転[REV]を20秒ほど作動させ止める動作を3~5回繰り返し行ってください。キャップが開けやすくなります。
	異物、固形物(硬い種)を投入していますか？	異物、固形物を投入した場合に、逆回転を行うと破損の恐れがありますので、お買い上げの販売店か弊社サービス窓口(11ページ)にお問い合わせください。
10. (搾汁時に)ドラムが摇れます。	本体のモーターの動きにより多少摇れことがあります。食材の特性(かたさ、纖維質)により摇れが発生することがあります。これは、スクリューの回転による正常な動きであり、故障ではありません。水分が多く、やわらかい食材に比べ、硬い食材は摇れが大きく見えることがあります。(ニンジン/大根/ビーツなど)	

製品仕様

製品名	スマートホッパーSET	モーター	単相誘導電動機
対応モデル	HW Series専用	ヒューズ	125 V 5A
定格電圧	100 V	製品重量	9.3kg(スマートホッパー装着時)
定格周波数	50/60 Hz	サイズ(スマートホッパー)	幅W 200mm/奥行D 282mm/高さH 529 mm
定格消費電力	200 W	定格使用時間	最長12時間未満
1分当たりの回転数	43/48 rpm		
コードの長さ	1.4m以上		

※定格電圧/定格周波数/定格消費電力/モーター/定格使用時間はHW本体の仕様表示です。

品質保証・アフターサービスについて

1. 本製品(スマートホッパー式)は、消耗部品につきまして、製造不良を除き、保証対象外になります。
破損などがあった際は、弊社サービス窓口までお問い合わせください。
HWシリーズ本体部の保証につきましては別紙「ヒューロムスロージューサー HW series 取扱説明書」
20~21ページをご参照ください。
2. 各部品は弊社ホームページ、サービス窓口を通してご購入いただけます。
その他、修理のご用命は下記までご連絡ください。

■ 故障・修理についてのご相談
サービス窓口

HUROM株式会社 サービス窓口
フリーダイヤル:0120-288-859
受付時間:
10:00~12:00
13:00~17:00 (土日祝以外の月~金曜日)

HUROM

www.huromjapan.com

Copyright© All Rights Reserved by HUROM

4DC010774_V.01